PAT-NO:

JP362050809A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 62050809 A

TITLE:

IMAGE PICKUP DEVICE

PUBN-DATE:

March 5, 1987

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

TANIZAWA, SHINKICHI

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

OLYMPUS OPTICAL CO LTD

N/A

APPL-NO:

JP60189972

APPL-DATE:

August 30, 1985

INT-CL (IPC): G02B023/24, A61B001/04, H04N005/225

ABSTRACT:

PURPOSE: To improve the assembly of a cover part by bringing the conductive

surface part of the elastic deformation part of a front cover into contact with

the shield coating part of a rear cover and connecting both

shield coating parts electrically when the front and rear covers are assembled.

.

CONSTITUTION: When the front and rear cover parts 3 and 4 are combined, a

couple of elastic deformation parts 25 projecting to the right and left of the

abutting end surface of the front cover in a cantilever shape abut elastically

on the surface of the shield coating part 24 formed on the internal surface of

the rear cover 4. Further, shield coating is carried out on the surface of

each elastic deformation part 25 to form a conductive surface part 26.

Therefore, when the front cover 3 and rear cover 4 are assembled, the

conductive surface part 26 of the elastic deformation part 25 contacts the

shield part 24 of the rear cover 4 and those shield coating parts 24 are

connected electrically with each other. Thus, the assembly of the cover part

and the reliability of the shield connection structure are improved.

COPYRIGHT: (C)1987,JPO&Japio

⑲ 日本国特許庁(JP)

⑪特許出願公開

⑩ 公 開 特 許 公 報 (A)

昭62 - 50809

⑤Int Cl.4

識別記号

庁内整理番号

匈公開 昭和62年(1987)3月5日

G 02 B 23/24 A 61 B 1/04 // H 04 N 5/225

370

8507-2H 7916-4C C-8523-5C

発明の数 1 (全6頁) 審査請求 未請求

図発明の名称 撮像装置

> ②特 願 昭60-189972

23出 昭60(1985)8月30日

⑫発 明者 谷 沢 信吉

東京都渋谷区幡ケ谷2丁目43番2号 オリンパス光学工業

株式会社内

犯出 頭 オリンパス光学工業株 東京都渋谷区幡ケ谷2丁目43番2号

式会社

砂代 理 弁理士 坪井 外2名 人 淳

1. 発明の名称

损像装置

2. 特許請求の範囲

複数のカバー部に分割され各カバー部の内面 をシールド塗装したカパーと、隣接するカパー 部の一方に一体形成され隣接する他方のカパー 部のシールド強装部に接触する弾性変形部と、 との弾性変形部の、他方のカパー部のシールド 塗装部に接触する部分の表面に形成されそれ自 体のカパー部のシールド漁装部と導通する導電 面とを具備したことを特徴とする拗像装置。

3. 発明の詳細な説明

[産業上の利用分野]

本発明は内視鏡用テレビカメラなどの撮像装 置に関する。

〔従来の技術〕

内視鏡用テレビカメラなどの操像装置におい て、プラスチック製カバーの内面をシールド益 英したものがある。 しかし、とのカパーが分割 した構成である場合、その各カペー部のシール ド塗装した部分を電気的に接続しなければなら

そして、この接続方法としては一方のカバー 部のシールド塗装された部分に接点形状した板 ばねを接着あるいはねじ止めするとともに、他 方のカパー部のシールド塗装された部分のとこ ろに上記板はねの接点部を接触させることでシ ールド接続する。

また、他の方法として各カパー部のシールド **塗装部間に導電性ゴムを挟み込んでシールド接** 統するものがある。

さらに、別の方法として各カバー部のシール ド益装部にはんだ付けするリード級によりシー ルド接続するものもある。

[発明が解決しようとする問題点]

上記板はねを使用する方法ではねじのゆるみ、 接着部分の剝れなどその耐久性に劣り信頼性に 欠ける。また、導催性ゴムヤリード級を使用す る他の方法と同じく組立性が劣り、コストアッ

プになる。

A aj j

本発明は上記問題点に着目してなされたもので、その目的とするところは簡単な構成であるとともにそのカバー部の組立性およびその接続部分の信頼性にすぐれたシールド接続構造の撮像装置を提供することにある。

[問題点を解決するための手段および使用]

隣接するカバー部の一方に弾性変形部を一体形成し、この弾性変形部にはそれ自体のカバー部のシールド強装部に導通する導電面を形成するともに、カバー部を組み立てたときその弾性変形の導電面が他方のカバー部のシールド強装部に接触する。カバー部を組み立てるだけでその各シールド強装部が電気的に導通する。
〔実施例〕

第1 図ないし第4 図は本発明の第1 の実施例 を示すものである。

第2図は内視鏡用テレビカメラ」を示しており、このテレビカメラ」のカパー2はそれぞれプラスチックなどにより成形される前カパー部

上記鏡簡9の後端部分には止めれじ22かれ し込まれ、後カバー部(に固定されている。 ちんに、鏡筒9には視度環23が装着されてれている。 ちんには、上記前カバー部3と後カバーを装にしたれぞれ全面的になったいいる。 では、上れぞれ全面的になったいいるののには、 それぞれぞれが形成されているの突出は、 後カバー部(に対する前カバー部)状でないでは、 なのののでは、でいるのでは、 でののでは、でいるのでは、 でののでは、この各弾性変形の25は第4回では、 よりに前後各カバー部3、4を組み合わ

3と後カバー郎 4との2体に分割されている。 また、両カパー部3、1間にはリング状のゴム 製ペッキン5が挟み込まれ、その間を防水化し ている。上記カバー2はカメラ本体を構成して おり、このカパー2の内部には第2図で示すよ りにフレーム6が設置されている。なお、この 実施例の場合、フレーム 6 は前カバー 3 に固定 されている。そして、フレーム6にはカメラ側 マウント1、3色分解プリズム枠8および鋭筒 9 が取付け固定されている。また、カメラ側マ ウント1はアグプタ10を介して図示しない内 視鏡の接眼部に係着するものである。さらに、 このカメラ側マウント1とフレーム6との間に はプリズム支持枠11が介在しており、このプ リズム支持枠11には光分割用プリズム12が 組み込まれている。そして、この光分割用プリ オム12は上記内視鏡の接眼部側からの光を、 3 色分割プリズム 1 3 側と上記鏡筒 9 側へ分割 するようになっている。3色分割プリズム13 は入射した光を3色に分ける。各色の光はそれ

き後カパー部(の内面に形成してある上記シールド盗装部 2 4 の表面に弾性的に押しる 5 5 0 2 5 0 でなっている。 さんいいる。 つきが施しての強要がある。 さんいいる。 つきがある。 つきがある。 つきがある。 つきがある。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 でいる。 ない でいる。

しかして、第1図で示すように前カバー部3と後カバー部4を組み立てたとき、その弾性変形部25の導電面部26は第4図で示すように後カバー部4のシールド塗装部24に接触するため、これを通じて前カバー部3と後カバー部4の各シールド塗装部24は電気的に導通状態になる。

なお、上配各カバー部3, 4を組み立てるときには前カバー部3 側に固定された鏡筒 9 に後カバー部3 を差し込み、その鏡筒 9 の後端部分に止めねじ22 をねじ込み後カバー 4 を前カバ

ー3 側に押し付けて固定する。 との固定後、視度環 2 3 が取り付けられる。 また、上記各カバー部 3 、 4 は締結ねじ 2 7 、 2 1 によっても固定される。

また、前カパー部3の前面部からは電気ケーブル28が延出されている。

上記構成においてパッキン5は導電性ゴムを 必ずしも用いる必要がない。 導電性ゴムより耐 薬品性のよい 通常のゴムを用いることができる。

第5 図 かよび 第6 図 は本発明の 第2 の 実施 例を示すものである。

この実施例は前カバー部3の実合せ端級に後カバー部4に供め込む節状の嵌合線部31を一体形成してなり、この嵌部31の嵌合面になり、この嵌部では形成形成の突起32を一体に対するもれる。されの突起32を設けた部分に弾性をもなせた。そして変をして変形で変形である。また、立の導電面部26と前カバー部3のシールド塗装部24

は電気的に導通させてある。

〔発明の効果〕

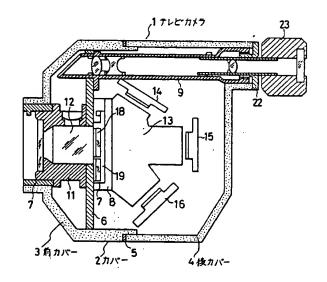
以上説明したように本発明によれば、ねじのゆるみや接着部分のはがれなどがなくその耐久性を向上するとともに、構成の簡略化が図れる。さらに、組み立てが容易かつ確実にできる。

4. 図面の簡単な説明

,

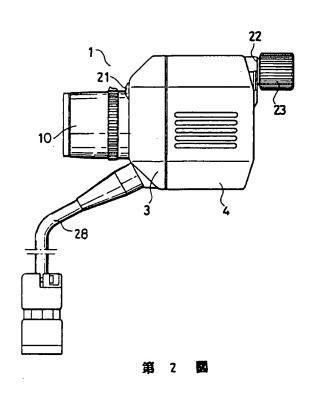
第1図は本発明の第1の実施例の側断面図、第2図は同じくその実施例の側面図、第3図は同じくその実施例の側面図、第4図は同じくその実施例のの新4図は合うの実施例のかが一部のが第2の実施例になるのがである。第5図は同じの第2の実施例になりますののがである。第6図は同じなるののがである。第6図は同じなるのののがである。

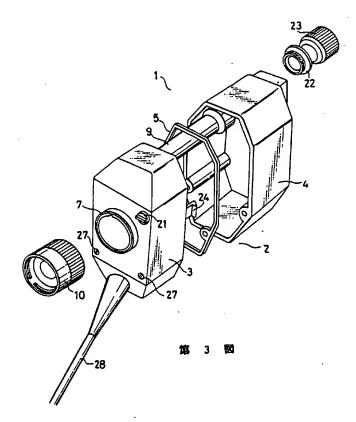
1 … 内視鏡用テレビカメラ、 2 … カバー、 3 … 前カバー部、 4 … 後カバー部、 2 4 … シールド塗装部、 2 5 … 弾性変形部、 2 6 … 導電面部。

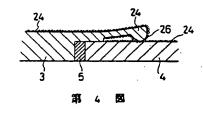


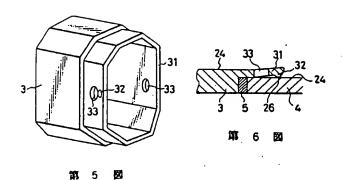
第 1 既

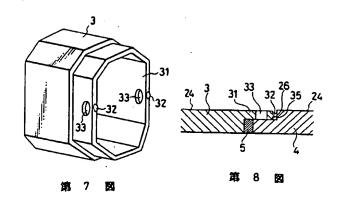
出願人代理人 弁理士 坪 井 淳











-48-

手 統 補 正 書 61. 2, -5 n

特許庁 長官

1. 事件の表示

特顧昭60-189972号

2. 発明の名称

3. 補正をする者 事件との関係 特許出顧人 名称 (037) オリンパス光学工業株式会社

4. 代 理 人

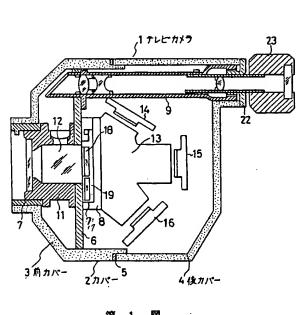
住所 東京都港区虎ノ門1丁目26番5号 第17森ビル (デン 氏名(6891) 乔理士 「坪」

- 5. 自発補正
- 6. 補正の対象 明細書、図面



7. 補正の内容

- (1) 明細書第 4 頁第5行目の「第2図」を 「第1図」に補正する。
- (2) 同第7頁第3行目の「21」を「21」に 補正する。
- (3) 図面中第1図における告号「7」を別紙図 生気に 面で示すように「17」に補正する。 別域関節に失むするように
- (4) 図面中第3図における番号「24」を「25」 に補正する。
- (5) 図面中第4図における符号「24」を「25」 に補正する.
- (6) 図面中第6図に番号「25」とその引出し 線を別紙図面で示すように追加する。



第 1

